

さつまいも掘り



6月、旧平和保育園横の畑に苗を植えたサツマイモの収穫時期がきました。4、5歳児が、平和小学校5年生のお兄さんお姉さん、治道認定こども園の5歳児と一緒にサツマイモ掘りをしました。



最初にみんなで集まってJA青壮年部の中西さんの話を聞きました。シャベルでツルの周りを掘り起こしてもらったら、土の中を手で探って収穫することと、サツマイモの品種は「なると金時」で、たくさん収穫できそうだということを教えてもらいました。

いざ収穫！

ツルを見つけると、一生懸命土を掘っていく子ども達。なかなか出てこないものもありましたが、「もっと深く掘ってみよう」と諦めずに探していました。



大きいサツマイモが4つもでてきた！

ツルがあったよ！ここを掘ってみよう！

サツマイモが見えてきた！もっと掘ってみよう

やったー！いっぱい積れたよ。



ツルが太くてなかなか取れないなあ

重いけどみんなで頑張って運ぼう！

ワラ集め

サツマイモ掘りが終わった後、先日稲刈りをした田んぼに移動してワラ集めをしました。園庭の畑に冬野菜の種を蒔いた後にワラを敷いておくと、土が乾燥しないので芽がでやすいそうです。袋いっぱいに詰めたワラを子ども達がこども園まで運んでくれました。





保育参観(乳児クラス)



つぼみぐみ

お部屋で好きな遊びをおうちの人と一緒に楽しみました。布を使ったふれあい遊びをしたり「だっこ体操」をしたりしました。大好きなおうちの人や先生と一緒に遊んでニコニコの子どもたち。もっとやりたい~と仕草で伝えてくれました。



ばらぐみ

お部屋でも楽しんでいる坂道登りや一本橋の他にも、鉄棒ぶら下がりやトンネルくぐりをして遊びました。その後、親子でカラーボール遊びしました。アンパンマンやバイキンマンの口にボールが入ると、喜んでまたボールを拾いにいっていましたよ。最後は体操「どうぶつでんしゃがやってきた」をしました。



ももぐみ

手や足でバランスをとりながらはしごを渡ったり跳び箱からジャンプをしたりして遊びました。「バナナのおやこ」のペープサートや体操を楽しんだ後は親子でふれあい遊びをしました。おうちの人の足の上に立ってペンギン歩きをしたり、体を持ち上げてもらって飛行機のように手を伸ばしながらビューンと移動したりして楽しみました。



郡山東中学校との交流(4、5歳児)



「緊張するわー」
「大きいな～。
もう大人やん」

最初に、グループに分かれて座りました。お互いに緊張しています。
仲良くなるために、ラジオ体操、ペンギン歩き(4歳児)、手押し車(5歳児)をしました。お兄ちゃん達の手押し車は、速くて迫力がありました。少しずつ打ち解けて笑顔が出てきました。



お天気が良ければ、東中学校に行き、中学生と一緒にどんぐり拾いをする予定でしたが、あいにくの雨でした。でも、中学校のお兄ちゃん、お姉ちゃんがどんぐりや松ぼっくりなどの木の実のプレゼントを持って遊びに来てくれました。

交流の中では、一緒に、どんぐり転がしを作ったり絵本を読んだりカプラをしたり、楽しいひと時になりました。



「お兄ちゃん、ここに
滑り台つけたいねん」



「これ以上高くなっ
たら、抱っこしてね」



「どんぐり転がし、
楽しいなあ～。」



「お姉ちゃん、これは
なんてかいてるの?」



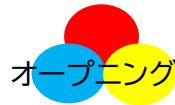
どんぐりいっぱい！うれしいな。

仲良くなって楽しく遊んだ後、最後にみんなで集合写真を撮りました。いい顔で「はい、ブロッコリー！」
お兄ちゃんお姉ちゃん、また遊びに来てね！



運動会

幼稚園クラスの運動会を行いました。天気が心配されていたこともあり、お部屋でてるてる坊主を作りながら「晴れてくれたらいいなあ」と願っていた子ども達。みんなの思いが届いて、天候に恵まれ予定通り開催することが出来ました。緊張しながらも、『今まで取り組んできたことを見てもらおう！』と張り切る姿に成長を感じました。



それいけ！ピーマンマン！！



ピーマンマンになりきってバイキンに見つからないようににはしごをそっと渡ったり、バイキンをやっつけながら鉄棒、巧技台からのジャンプに挑戦したりしました。始めはジャンプ台の高さを怖がっていた子どもも、何度も挑戦することで自信をつけ、当日は「見てて！」と勢いよくジャンプをしていました。

やさいーズダンス



マントをつけてやさいーズに変身！音楽に合わせて元気いっぱい体を動かし、腹痛バイキンをやっつけました。

みんなでがんばるりんぴっく



オリンピックの競技にちなんで、スケートボードやウエイトリフティングをしたり、鉄棒やマット運動に挑戦したりしました。夏のオリンピックを見て「あんな事やってみたい！」と憧れの思いをもって取り組んでいた子ども達。かっこよくポーズを決めて生き生きとした表情をしていました。

世界にとびたてキラキラバルーン



自分たちで作った国旗を背負いながら、バルーンで世界の食べ物や建物を表現しました。みんなの心を一つにして、エiffel塔や気球等の大技も決めました。

さくらぐみチャレンジタイム！！



跳び箱、鉄棒、縄跳びにチャレンジしました。自分が1番見て欲しいことを言ってからスタートしました。「さかあがりできるようになりたい！」「跳び箱5段飛べるようになりたい！」と諦めずに取り組んでいた子ども達。たくさん的人に見てもらって自信をつけた子ども達は、運動会後も自ら竹馬や鉄棒等に挑戦しています。さくら組のチャレンジはまだまだ続きます！

心をひとつに！組体操



ブリッジや片足立ちの一人技から、友達とバランスをとりながら2人や4人で行う技、全員で協力するドミノ、ピラミッドと全身を使いながらいろいろな技に挑戦しました。さくら組ならではの息の合った組体操に大きな拍手がおこりました。

金魚すくい大会

大和郡山市役所の地域振興課の方が来園し、金魚すくいの催しをしてくださいました。
3・4・5歳児は、クラスごとに分かれて金魚すくいを体験しました。



金魚すくいのルール

- ・音楽がなっている3分間でくすこと
 - ・ポイが破れたら何度でも交換できること
- (今回は遊びということで何個でも使っていいとのことでした。)

この2つです。さらに注意点として、金魚を手で触ると金魚が火傷をしてしまうので触ってはいけない、ということを教えてもらいました。



金魚すくいが始まると、真剣な表情で楽しむ子ども達。3分間の金魚すくいを1人3回ずつさせてもらいました。始めはなかなかすくえなかった子どもも、繰り返すうちにだんだんとコツをつかみ、救える数も増えてきました。

何回か繰り返して楽しさが分かると、自然と周りの応援の声も大きくなりました。「がんばれ！今3匹目！」「入れ物持っとくよ！」と、協力したり、「コツはポイをなめにいれることと、お腹の下にいれることやで！」と、教えてあげたりしながら応援する姿がありました。



最後に何匹すくえたか発表しました。保育者が「1匹すくえた人？！」
「2匹の人？！」と、順番に聞いていくと、「まだまだ多いよ！」と、盛り上がる子ども達…なんと今日の金魚すくいチャンピオンは24匹すくえました！



0・1・2歳児は玩具の金魚をすくって遊びました。本物のポイやスプーンを使ってどんどん金魚をすくっていく子ども達。容器いっぱいになった玩具の金魚を見てくれ、「見て見て～！取れた！」と、嬉しそうに教えてくれました。



遠足(乳児クラス)



つぼみぐみ

休耕田に行きました。保育者や友達と手を繋いで歩いたり、バッタを見つけ触れたりして楽しんでいた子ども達です。
お弁当は手づかみで食べたりフォークを使って食べたり、美味しそうに食べていましたよ。



あっちにも行ってみよう！



大きなお口でパクッ！



ももぐみ

治道認定こども園(旧平和保育園)の園舎で遊びました。平和認定こども園にはない遊具に興味津々の子ども達は太鼓橋や滑り台で体を動かしたり、虫探しや砂遊びをしたりと好きな遊びを存分に楽しみました。
園に帰ってからは、お弁当を初めてテラスで食べました。



高いところまで
登れるよ！

お弁当、おいしい！

ばらぐみ

園周辺を散策しました。バッタや花を見つけるとみんなで集まってそーっと触る姿がありました。園に帰ってお弁当を食べました。おやつはテラスで食べ、楽しい時間を過ごしました。



先生、見てー！



みんなで歩くの
楽しいね！



ちょっと怖いけど
触ってみようかな…

遠足(幼稚クラス)



たんぽぽぐみ

公園に着くと、大きな滑り台や遊具を見て大興奮の子ども達！「滑り台で遊びたい！」「ソリやってみたい！」とキラキラした笑顔で遊び出しました。

ソリ滑り

保育者と一緒にソリに乗って坂を滑りました。「風が気持ちいい！」と大満足でした。



ローラー滑り台

階段を登ると高さがあったので滑り出す事を怖がる子どももいましたが、先生と一緒に滑ってみると「楽しいなあ」「もう一回滑ろう」と友達と声をかけ合い何度も滑るのを楽しんでいました。



複合遊具

ロープを登ったりぐらぐら揺れる橋を渡ったりといろいろな遊具に挑戦していました。それが出来ると、「先生見て！できた！」と得意気な表情で教えてくれました。



ちゅうりっぷぐみ

標本展示室・生態展示室

ちゅうりっぷ組は自分たちで作ったクワガタやバッタの帽子や羽を身につけ、昆虫に変身してから展示された昆虫を見て回りました。きれいな色の蝶や迫力ある大きなカブトムシを見て喜んでいました。
さくら組は子ども達のアイデアから生まれた昆虫スタンプラリーを楽しみました。スタンプラリーの用紙に描いてある昆虫を見つけると「あった！」と楽しんでいました。



放蝶温室

約500匹のチョウチョが飛び交う温室に入ると、たくさん植えられた花にチョウチョがとまっていました。それを見て、「手でお花の形を作ったら、手にも止まりに来てくれるかも！？」という子どものアイデアで、みんなでお花の形を作ってみました。指先に一瞬チョウチョが触れ、大喜びの子ども達でした。



特別生態展示コーナー

このコーナーでは世界のゴキブリの標本箱を見ることができます。さらに触れ合いコーナーでは、生きているゴキブリを触ることもでき、興味津々な子ども達はゴキブリを手の平に乗せてもらうことに。少し怖がりながらも、「ちょっと触れた！」「動くとすぐったい！」と貴重な体験を楽しんだ子ども達でした。



お弁当は香久山公園で食べました。リュックからおにぎりを取り出し、嬉しそうに見せてくれる子ども達。「私は昆布おにぎり！」「からあげが入ってる！」と喜んで食べていました。

おはなしの会

奈良県童話連盟の方が来てくださいり、素話やパネルシアター、ペーパーサートをしていただきました。子ども達は頭の中で想像を膨らませたり、登場人物の気持ちになって一緒にかけ声を言ったりしながら楽しそうにお話を聞いていました。

たんぽぽぐみ

・素話『にぎりめし ころころ』

・パネルシアター『サツマイモ』

おじいさんが庭にサツマイモを植えました。サツマイモは大きくなつて、一人では抜けません。おじいさんはおばあさんや孫を呼んできて一緒に抜くことにしました。子ども達は「うんとこしょ、どっこいしょ」と言いながらおじいさん達と一緒にサツマイモのツルを引っ張る真似をして楽しんでいました。



・秋の葉っぱに隠れている動物探し
紅葉やイチョウなど、秋の葉っぱがたくさん敷き詰められている絵をよく見てみると、葉っぱで出来た動物が隠れています。子ども達はよく絵を観察したり、「大きい動物だよ」「昔の動物だよ」というヒントを聞いたりしながら動物の名前を答えていました。



正解は恐竜でした！

ちゅうりっぷぐみ

・素話『3枚のお札』

お寺の和尚さんや山姥などが出てくる有名なお話に、「知ってる！」「聞いたことある！」という声もありました。それでも山姥が小僧を追いかける場面では、山姥の低くて恐ろしい声にドキドキしながらシーンとした雰囲気でお話の世界に入り込んでいました。



・ペーパーサート『2人の朝ご飯』

男の子とネコのみけが朝ご飯を食べています。男の子はトマトや卵など、毎日違う朝ご飯を食べているのに対して、みけは毎日おかかご飯を食べています。何度も繰り返しおかかご飯が出てくるのが面白かったようで、「またおかかご飯やん！」と笑いながら見ていました。

男の子が今朝食べたものは何かな？

いちごかな？

ヤマモモかも！



さくらぐみ

・素話『やまさちひこうみさちひこ』

昔、山幸彦と海幸彦という兄弟がいました。ある日、山幸彦は海幸彦の持っていた釣りの道具を借りて魚釣りに出かけましたが、それをなくしてしまいました。山幸彦は正直に謝りましたが、大事な道具をなくされた海幸彦は大層怒っており…真剣な表情で聞いていた子ども達は、最後になくし物が見つかるとほっとした表情をしていました。



・素話『ネコの名』

おじいさんとおばあさんがネコを飼うことになりました。2人はネコに強い名前をつけよう、と一生懸命考えます。「ネコはイヌとけんかしてよく負けるからイヌと名付けるのはどうか？」「いやいや、イヌよりトラの方が強いよ」とどんどん名前が変わっていきます。名前は全部で10回程変わったのですが、最後に「最初はなんという名前だったかな？」と聞かれると、「イヌ！次はトラだった！」となんと全ての名前を覚えていたさくら組さんでした！

次の名前は何かな！？



防火訓練

大和郡山消防署の方に来て頂き、一緒に防火訓練を行いました。まずは毎月行っている避難訓練で園庭に避難した後、消防士の方のお話を聞いたり職員が消化器を使った訓練をする様子を見たりしました。

避難訓練では、警報ベルが鳴った後、「給食室から火が出ました」という放送がありました。子ども達は一瞬驚いた様子を見せましたが、すぐに担任の側に集まり、落ち着いて園庭に避難していました。子ども達の姿を見守っていた消防士の方も「上手に避難できていましたよ」と、褒めてくださいました。

その後消防士の方から災害時の避難方法について、大事な5つの約束を教えてもらいました。5つの約束の頭文字を取って「おはしもち、と覚えると忘れないよ」と教えてもらいました。子ども達はこれまでの避難訓練の経験を思い返し、「手やハンカチで口を押さえながら避難するんだよね！」「走ったらダメだよね」「喋らない！」と、言葉にしながら再確認していました。



災害が起った時に安全に避難するための5つの約束

お

は

し

も

ち

押
さ
な
い

走
ら
な
い

喋
ら
な
い

戻
ら
な
い

近
づ
か
な
い

先生達が消化器を使った訓練では、「先生、頑張れ！」「やったー！火が消えた！」と訓練の様子を応援してくれていました。「消化器は火を消すときに大事なものだから、子どもは触らないようにしようね」とみんなで約束しました。



4・5歳児は、救助工作車の収納部分を見せてもらいました。救助工作車は、火災や交通事故等の現場で、救助・救急を目的として活動する車です。その収納部分にはロープやクレーン等、救助に必要な道具がたくさん入っています。「これは何に使うの！？」と興味津々な子ども達に、消防士の方は一つひとつ丁寧に説明してくださいました。「これは空気ジャッキといって、車や家具等、重たいものを持ち上げるときに使うんだよ」と実際に触らせてもらいました。貴重な体験に「私も持つてみたい！」と、盛り上がる子ども達でした。



すごい！
こんなにたくさん入ってるんや！

空気ジャッキを持たせもらうと…
一人では持てないくらい重い！

クリスマスコンサート

サンタの帽子を被ったデュオたんとさんの登場に、「どんなコンサートが始まるんだろう…！？」と、わくわくしながら話していた子ども達。しかしオカリナの演奏が始まると話し声が止み、静かな雰囲気の中オカリナの音にじっくりと耳を傾けていました。



ピアノとサックスで「♪サンタがまちへやってきた」の演奏では、自然と手拍子が起こりました。「♪さんぽ」や「♪夢をかなえてドラえもん」は伴奏を聞くと「これ知ってる！」「ドラえもんの歌や！」と、言いながらノリノリで体を揺らし、元気に歌っていました。



「デュオたんと」さんがホールでクリスマスコンサートをしてくださいました。ピアノやサックス、オカリナの素敵な演奏を聴かせてもらいました。



「♪赤鼻のトナカイ」

手遊びをしながら楽しみました。トナカイのポーズをするところでは、両腕を伸ばして大きなツノにしたり、体を縮こめながら小さいツノにしたりとそれぞれのトナカイを表現していました。



「リクエスト曲メドレー」

事前に、子ども達が好きな曲をリクエストさせてもらいました。「♪勇気100%」や「♪アンパンマンマーチ」運動会でも盛り上がっていた「♪Bring-Bang-Bang-Born」など聞きなじみのある曲に自然と体が動く子ども達でした。



最後はみんなで「ジャンボリーミッキー」を踊りました。生の楽器演奏はCDとは違い、楽器の音がダイレクトに体に伝わってきます。耳から聴くだけではなく、体全体で音を感じながら大盛り上がりで踊っていましたよ。

クリスマス会



始めに、さくら組の子ども達がキャンドルサービスをしました。2人ずつ足並みをそろえてキャンドル台までキャンドルを運び、キャンドルの火が消えないように、そーっと台の上に乗せてくれました。全員のキャンドルが台の上に揃った後、さくら組の「メリークリスマス！」と、元気な掛け声でクリスマス会が始まりました。



キャンドルの火を頼りに、サンタさんがプレゼントを持ってこども園に来てくれました。「サンタさんや！」「大きい袋持ってる！」と、大興奮の子ども達。プレゼントをもらい、とても喜んでいました。



サンタさんが子ども達の質問に答えてくれました。

Qトナカイはどうやって体重を量るの？

Aソリの形をした体重計があって、それで量っているんだよ。

いつもはソリを引っ張っているけれど、この時だけはソリに乗ることが出来て喜んでいるんだよ。

Q去年、ソリは流れ星の粉で飛ぶことが出来ると聞いたけれど、

どうやって流れ星を取っているの？どうやって粉にするの？

Aクリスマスの少し前にだけ現れるハシゴがあって、それに登って1つずつ取っていくんだよ。



プレゼントをもらったお礼に、サンタさんに子ども達から歌のプレゼントをしました。0、1、2歳児は「♪おもちゃのチャチャチャ」に合わせて手作り楽器を鳴らしたりポンポンを振ってダンスをしたりしてくれました。3歳児は「♪あわてんぼうのサンタクロース」、4歳児は「♪サンタはいまごろ」、5歳児は「♪うさぎのはらのクリスマス」を歌ってくれました。子ども達の楽しそうな姿を見て、サンタさんも「very happy！」と、喜んでくれました。



保育者からのプレゼントとしてパネルシアター『サンタさんを着替えさせよう』を行いました。クリスマス当日、寝坊したサンタさんをトナカイが迎えに行くと、まだ着替えが終わっていません！サンタさんは「クリスマスにはどんな服を着ていたかな？」と、言いながら着替えていきますが、なんだかちょっと違うようで…「これだったかな？」と、青い服を着てきたサンタさんに、子ども達はとぼけたサンタの様子に笑ったり、「違う違う！赤い服だよー！」と、教えてあげたりして見ていました。

